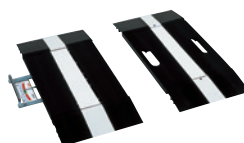
操縦装置
OPERATING DEVICE

操縦装置専用ツール

操縦装置の主な点検・整備には、サイドスリップ調整、ハブベアリング交換、ドライブシャフト分解・組付け、大型車ではホーシングナット・ハブ整備、ベアリングのグリスチャージなどがあります。中でもサイドスリップは車検時には必ずサイドスリップテスタで測定され、測定値が±5mm以内でないと車検に合格しませんので、最適な調整が必要です。

●サイドスリップボード・セット

軽自動車から2tクラス貨物車までで、タイヤ幅280mm以下のタイヤなら測定可能なので、ほとんどの乗用車をカバー。車検場で実際に検査を行う前に手軽にサイドスリップのチェックできるので、現場での調整作業を効率化できます。またサイドスリップボードなら、左右のサイドスリップ量を別々に測定できるので、近年のオートパーキングシステム搭載車の調整作業の効率化がはかれます。

簡易タイプで設置工事▶不要
ATG92 ➡P.385

サイドスリップ調整　操縦装置

SIDE SLIP BOARD・SET

No. ATG92	▼kg 31.5	1（2ヶ口）	小売参考価格 ￥117,000
サイドスリップボード	AG901		
ステップボード	AG902		

●サイドスリップボード

No. AG901	▼kg 21.5	1	小売参考価格 ￥91,800
本体	×1		
サイドスリップボード用スロープ	×2		

●ステップボード

No. AG902	▼kg 10	1	小売参考価格 ￥25,600
本体	×1		
サイドスリップボード用スロープ	×2	六角穴付きボルト（M5×10mm）×2	

用途　●サイドスリップボード上を自動車の前輪を通過させるだけで、走行によって生じる車輪の横滑り量（サイドスリップ）を表示し、自動車前輪のトーインとキャンバーのつり合いを確認する簡易テスターです。
適用　●軽自動車から2tクラス貨物車。
●タイヤ幅280mm以下のタイヤ装着車。
特長　●簡易タイプなので、設置工事不要。
●小型・軽量で移動が簡単。
●様々な車幅の車輌に対応できるセパレートタイプ。
●全長が短く小スペースでの据え置きが可能。
●本体高さが低く（28mm）スロープ付きで乗り入れがスムーズ。
●表示値が最大値で残る置針方式。
●0点調整は、指で針を戻すだけ。
●表示範囲はIN･OUTとも0～20mm/mと広く、輸入車にも対応。

サイドスリップボード・セット

車検の前にお手軽点検サッと確認、サイドスリップ

表示値が最大値で残る**置針方式。**

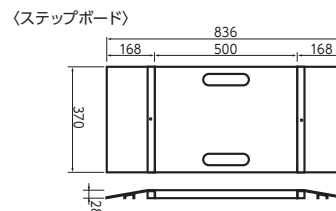
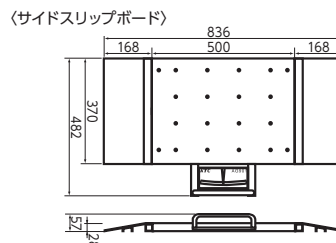
0点調整は、**指で針を戻すだけ。**
表示範囲はIN･OUTとも0～20mm/mと広く、**輸入車にも対応。**

No.ATG92使用例

仕様

許容輪荷重※	750kg（軸重1500kg）
表示範囲	IN･OUTとも0～20（mm/m）（最小目盛1mm/m）
表示方式	アナログ、置針式（1針）
タイプ	左右セパレート

※片輪にかかる重量。（ ）内は両輪重量を表します。

〈サイドスリップボード〉

〈ステップボード〉

※ 本製品は自動車検査用機器ではありません。
※ 平らな場所で使用してください。
※補修部品を設定しています。詳細は取扱店にお問い合せください。

注意
・使用前に必ず「取扱説明書」等をよくお読みください。
・本製品は有資格者（自動車整備士又はそれに準じた資格所得者）が使用してください。
・本来の使用目的以外には使用しないでください。
・分解、改造はしないでください。
※AG902（ステップボード）にはサイドスリップの表示機能はついておりません。ご使用の際は、ATG92（サイドスリップボードセット）又は、AG901（サイドスリップボード）×2コの組み合わせでご使用ください。